
ローダンセ

まる

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ローダンセ

【コード】

N7990P

【作者名】

まる

【あらすじ】

高校に入ってから、どんどん体重が増えた主人公の桜。幼なじみの葵に支えられながらも病気と戦う。

始まり

「桜は桜のままが一番素敵なのに。」

そう呟いている葵の声が聞こえた。私も葵に何か話そうとしたが今の状況を考えいるうちに、私はいつの間にか寝てしまっていた。

主人公の名前は森田桜。今は普通のOLとして働いている。

小学生の時から、バレーボールをしていて活発に動いていた。しかし高校の途中でバレーボールを止めてから、体重が太りだした。バレーボールをしていたせい、食欲は人並み以上で、止めてもその食欲は止まらなかった。

高校ではクラスメートの男子から、

「名前とは違って可愛くないやつだよな。」とか「女性らしくないよな。」

とか言われていた。

それは太っている上に、バレーボールをずっとしていたせいか髪も短く化粧もしていなかったからである。

いじめ

高校では、男子以外にも女子からや先生からも虐められた。すれ違う時に悪口を言われるのは毎日のこと、無視や教科書に落書きなんて当たり前だった。

「馬鹿らしい…。」と呟けば、「体重管理できないお前の方が馬鹿だろ!」と笑いながら、周りの男子に笑われた。

しかし、負けと認めるのが嫌で毎日学校だけは行っていた。学校に行っても友達はいないから孤独の中、一人で学校生活を送っていた。友達は最初の頃はいたけど、虐められ始めた頃から離れていってしまった。高校では友達なんていなかった。ただ、家に戻ると大切な幼なじみがいた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7990p/>

ローダンセ

2011年1月4日02時13分発行